

北海道指導農業士・北海道農業士制度と管内の認定状況について

1 北海道指導農業士・北海道農業士について

本道農業の発展と地域社会の活性化を図るためには、優れた農業の担い手を広範に確保・育成していくことが重要であり、農業経営や農家生活についての知識や技術を習得させる実践的な研修が大切です。このため、次代の農業の担い手として積極的な意欲と能力を有する者への育成指導や地域農業の振興等に対する助言・協力を行う優れた農業者を「北海道指導農業士」として、また、地域農業の担い手として優れた能力を有し、経営改善や地域農業の振興等に積極的に参加協力を行う意欲旺盛な農業者を「北海道農業士」として知事が認定し、その活動を助長しています。

2 北海道指導農業士・北海道農業士の主な認定要件

指導農業士は、道内で現に農業に従事している概ね40歳以上65歳未満で経営実績に優れ、かつ、担い手の育成に強い熱意と指導性があり、地域のリーダーとしても活躍が期待される農業者を市町村長の推薦を受けた者について、制度推進会議における有識者等の意見を踏まえ、知事が認定しています。

農業士は、道内で現に5年以上従事している原則30歳以上50歳未満で地域農業の中核的な担い手として今後より一層活躍が期待される農業者を市長村長の推薦を受けた者について、制度推進会議における有識者等の意見を踏まえ、知事が認定しています。

3 日高管内の指導農業士・農業士の認定状況について

(R3.1月末現在)

	指導農業士	農業士	経営形態
日高町	5 (2)	4	水稲、施設園芸、 野菜、花き、 酪農、肉用牛、 軽種馬
平取町	5 (3)	1	
新冠町	3 (1)	3	
新ひだか町	12 (4)	7	
浦河町	2 (2)	4	
様似町	1 (1)	1	
えりも町	0	1	
小計	28 (13)	21	

* () 内は特別会員

*管内の指導農業士28名(うち新規認定6名)、農業士21名(うち新規認定4名)

*全道の指導農業士852名(うち新規認定52名)、農業士1462名(うち新規認定72名)